

# 横手清陵学院高校 部活動運営方針

秋田県横手清陵学院高等学校

## 1. 目的

部活動は学校教育の一環として行うものであり、本校の教育目標である「21世紀を主体的に生き抜く人材の育成」をめざすものである。

## 2. 体制

- (1) 運動部活動運営委員会の設置  
管理職、各分掌主任、部活動顧問、外部コーチ、その他関係者を委員とする。
- (2) 複数顧問制の実施  
複数顧問制を原則として、指導者の負担を軽減するだけでなく、生徒や保護者からの相談や救急時などに安全かつ迅速に対応できるようにする。
- (3) 複数校合同部活動の実施  
生徒数の少ない部活動については、部活動の存続を検討する。状況によっては他校と合同して練習または試合への参加できるように工夫する。

## 3. 部活動活動時間

部活動の終了時間について、生徒の防犯・安全面保護者の迎え時間を考慮して、時間を厳守するようにする。

高校生 遅くとも 19時30分完全退校

※1日の活動時間は、高校で長くとも平日2時間30分程度、学校の休業日は3時間30分程度とする。

## 4. 休養日について

学期中は、平日は週当たり1日以上、土曜日及び日曜日は月2日以上休養日を設定する。水曜日は「琢切の日」として部活動休養日とする。しかし、大会等で練習する場合は事前に許可願を提出し、許可された場合は練習ができる。ただし、代わりの休養日を設定する。代わりの休養日は大会直後でもよい。また、土日の休養日はシーズンオフなどを活用して年間を見通したものとする。